

友達

くだらないことで笑ったり、時にはけんかもしたり…。
あなたにとって友達はどんな存在？

LIFESTYLE

ゆり！元気してる？

私に大きな影響を残した
豪快で愉快な友達のはなし P2



QUESTION

先生にとって
心からの友達って
どんなだろう P2

おのざわ先生に
きいてみよう



BOOK

友達ってうれしい

1986年に月刊絵本「こどものとも」として刊行された本作。今でも全く色あせません。小さなかなえは、お父さんとお母さんと一緒に知らない町へ引っ越してきました。知らない景色に、知らない人たち、お母さんもお父さんも忙しくてかなえと一緒にいられません。友達もいないつまらな

い。そんな時、郵便受けに不思議な贈り物が届き始めます。

小さい頃、かなえのように引っ越しをよくしていた私は、この絵本を読んでもらって、かなえと自分自身を重ねました。贈り物をしてくれたあの子は、きっとたくさん勇気を出してかなえを誘ってくれたのでしょう。すぐに話しかけられないから、贈り物をして。「ともだちはいいです とてもうれしいです まってます」って、なんてすてきなお手紙。そうなんです、友達ってうれしいんですよね。誰も知らない町で、誰かが待っていてくれるって本当にうれしいことです。それだけで勇気が湧いてきます。

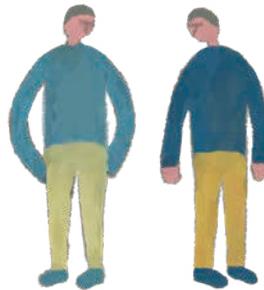


とんことり

筒井頼子 さく / 林明子 え
福音館書店 / ¥1,100



LETTER



どの「ぼく」が気になる？

アルゼンチンの作家が送る、「ぼく」たちを巡る10編の物語が収録された短編集。友達が一人もない「ぼく」、物をなくしてばかりの「ぼく」、髪を切りたいのに切りたくない「ぼく」、ラブレターは絶対に書きたくない「ぼく」……。語り手である10代の頃の「ぼく」の思い出がそれぞれの物語の核となっています。どこにでもいそうな「ぼく」から語られるお話は、突拍子もないのですが、不思議とあり得そうで、懐かしい感じがします。

短編集のタイトルにもなっている「見知らぬ友」の友、彼は結局存在したのか、そして本当にそんなことがあったのだろうか、「ぼく」は後悔はなかったのだろうか、いろいろな思いを巡らせたが、読むそのときどきによって受け取り方が変わりそうだなと。また10年後、いや20年後くらいに読みたい短編集です。



見知らぬ友

マルセロ・ピルマヘル
宇野和美 訳 / オーガフミヒロ 絵
福音館書店 / ¥1,870



BOOK

家族だって友達さ

孤児の家から逃げ出したラスムス。ある時、風来坊のオスカルと出会います。家があるのか、仕事をしているのかもわからないのですが、二人はすっかり息が合って、一緒に

に旅を続けます。歳の差こそあれ、お互いを尊敬しあう親友みたい。リンドグレンのお話には、親がいない子どもがよく登場しますが、それは彼女自身が、子どもと離れ離れの期間を長く過ごしたからでしょう。さてさて、結末は何とすてき。家族だって友達なんだ、とはっとしたのでした。

岩波少年文庫

さすらいの孤児ラスムス

アストリッド・リンドグレン 作
尾崎義 訳
岩波書店 / ¥792



BOOK

生きることを ぞんざいにしない

MAYA MAXXさんの絵本の中でも特に好きな作品。黒だけで描かれているのですが、湧き出すような生命力があります。MAYAさんは「食べることをぞんざいにする」と生きることがぞんざいに



なり、生きることをぞんざいにすると愛することもぞんざいになる」と言います。本当にその通りだなと。食べて、生きて、命をつないでいるうちに、大切な人に出会って、自分の世界がまた広がっていく。ひたむきに生きることって簡単なようで難しいですが、この絵本は姿勢を正してくれます。

こどものとも2018年8月号
さるが いっぴき

MAYA MAXX
福音館書店 / 品切中



ゆり！元気してる？

文 伊藤葉子



QUESTION

おのざわ先生に
きいてみよう



Q

おのざわ先生にとって、
心からの友達とは？

ジャイアンの中にはいつでも「心の友」がいる、らしい。初めてジャイアンの「心の友よ」という言葉を耳にしたとき、俺は何を思っただろうか？素直にジャイアンはそう思っていたのだと聞き入れることが出来たのか？それともイヤイヤそんなことを言われてもスネ夫やのび太はどう思っているやら？と考えていたのか。そここのころの記憶はないが、ときどきそのセリフを思い出す瞬間が俺にはある。

小学生の頃、毎日のようにグラウンドでサッカーをやっていた仲間がいた。振り返ってみると転校していった仲

間も途中から加入してきた仲間もいたはずだが、みんな一括りにチームメイトとして覚えている。中学生になると同じようにバレー部で、高校生の頃は同じように柔道部で陽射しに殺意を感じるくらい暑い日も、日本列島が赤道近くに動けばいいのにと妄想した寒い日も一緒に過ごし、共に汗を流した仲間がそばにいた。クタクタになりながらもなんでこんなことしてんだと思いつつも、辞めることなく繰り返してきた毎日がそこにはあった。あんなに苦しくてしんどい時間を過ごすことが分かっていないのに、毎日せっとと練習に行き仲間と「しんどい」「きつい」と愚痴をこぼす時間もきつとどこかで楽しかったんだろうと今になってはそう考える。

さて、俺には「心の友」はいるのか？進学するたびに、就職した時に住む場所を変えてきたためか、疎遠になってしまった仲間も決して少なくない。今はどうしているだろうか？元気になってくれているといいなと思うし、そう願う。しかし本当に強く記憶に残っている俺の中の「心の友」は、「もっとこうしたらいい」とか、「もっとこんな風にできるはず」と一緒に悩み、時には背中を押すようにアドバイスをくれた仲間たちである。何年也会っていない、所在も分からなくなってしまった、すっかり歳をとりおっさんとなって会っても分からないようなやつも含め、「心の友」として感謝と懐かしさを忘れない。

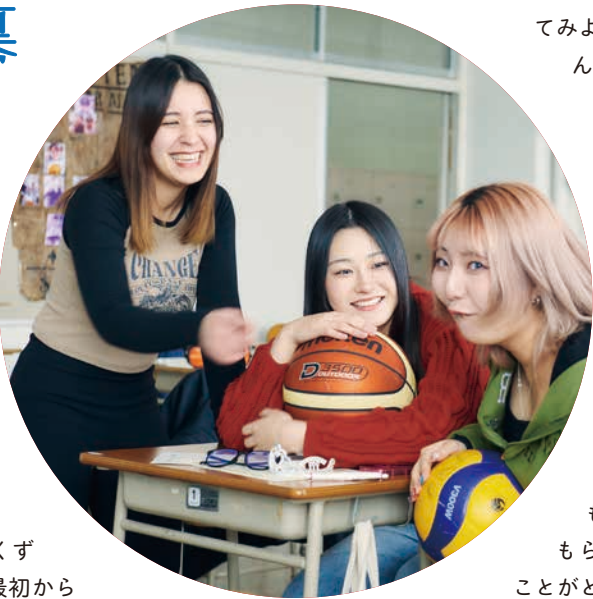
COLUMN



カメラマン美穂子

表紙写真の
J'sお真

「ナチュラルなのに盛れてる」って、実はめちゃくちゃむずかしいんです。カメラを向けられるとつい意識しすぎて変なところに力が入ってしまったり、普段ならなんとも思わないかけ声もなぜかおもしろく聞こえるらしく、とにかくずっと大爆笑。その中でも最初から



アメリカ留学一年目。途中から二つ上の広島出身の女の子が同じホームステイ先にやってきた。この子がえらい面白い子で、広島弁で捲き立てるようによく喋る。地元でヤンチャしてたらしく、豪快なエピソードと、ちょっとヤンキーテイストな服装と、アクセサリ、大量の化粧品、香水。ホームステイ先のオレンジカウンティに来る前に少し滞っていたというサンディエゴと一緒にいくと、そこはかなり年上の友達にも同等に「何しょんな！はーどうしようもないのー」とバツサリ、しっかりつつこんで、15年の人生の中で見た事ない、豪快で愉快な女だった。その豪傑っぷりは言葉が違っても伝わるみたいで、まだ英語は大して喋れないのに学校に行きはじめてから直ぐに、男の子からちょいちょい電話がかかってきてるのを、羨ましそーに眺めてた私。結局その子は春頃には（アメリカは夏に終業式）日本に帰国する事に。数ヶ月間の短い関わりだったけど、毎晩の様にお喋りし、時には筋トレ、禁



伊藤葉子！ Yoko Ito

「ひね」の愛称で呼んでもらっている伊藤葉子です。英語や海外の文化に触れながら交流できる「イングリッシュカフェ」を開き、総合講座で「世界文化をのぞいてみよう」を担当し、放課後は子供達の英会話教室を開催しています。高校3年間をカリフォルニアで、その後ニューヨークで12年程過ごし、余市町に拠点を移しました。大阪出身。

REPORT



バスケット部の活動内容

3年A組 平山健太

北星余市のバスケット部は部活というよりも緩いサークル感覚でやっています。スタメンやベンチではなく、試合に出たい人をその場で集めて試合しています。基本的には月曜日と木曜日に活動しています。初心者から経験者までいろいろな人が好きなタイミングでバスケットできるのがこの部活の魅力だと思っています。

僕はもともと中学三年間不登校でした。一年生の時、人見知りの僕は友達が数人できたものの先輩とのかかわりが持てず、部活とか行事ごとでも話しかけられなくていました。

二年生の時に同級生に誘われてバスケット部に入ることにしました。見た目が怖い先輩に囲まれながら試合が始まり、どんなプレーをしていいかわからず右手でドリブルしながら相手にタックルすることしかできませんでした。最初は得点を決めるどころかディフェンスすらまともにできなくて、落ち込んでいた時、同級生から「先輩に教えてもらったら？」と言われ一緒に話しかけることにしました。最初は無口で怖くてバスケットがうまい印象だった先輩が、いざ話してみるとフレンドリーで面白い印象へと変わっていきました。バスケット部に入ったことで先輩と話せるようになり、この人髪の毛派手で怖そうだけど話してみたら優しいかもって思えるようになり、話せる人が増えていきました。バスケット部を通して話しかけられずにいた先輩とも関わりを持つことができました。僕が三年生になってからもバスケット部を通して後輩と仲良くなることができて、毎週月曜日と木曜日の部活がとても楽しみです。

部長は優しくて親しみやすい人なので、困ったことがあれば何でも聞いてみてください。

スポーツをしたことがなくて高校から始めてみたい人や、先輩や同級生と積極的にしかかわる機会を増やしたい、友達を増やしたいと思っている人、バスケットが好きな人、入部待ってます！



友達の本当の音楽と映画



最強のふたり

フランソワ・クリュゼ

富豪とスラム街出身の青年、2人のユーモアと感動の物語。偏見や固定観念を超え、互いの個性を認め合い、支え合う姿に心を打たれた。人生の豊かさとは何か、大切なものは何かを考えさせてくれる、実話作品、とんでもなくユーモアに富んだ最強の友情が生まれていく。(紺野良子)



プレゼント

SEKAI NO OWARI

高校時代の友達が教えてくれた曲。歌詞にあるように一人ぼっちにさせない強さが彼にはあった。彼とは今でもよく遊ぶ。一緒にセカオワのライブに行ったこともある。今も一人ぼっちで不安になったときに聴く。北星余市の生徒にも今の友達を大切にしてほしい。(伊藤直道)



キリング・フィールド

ローランド・ジョフィ

たとえば戦争などの状況によって突然死が間近に迫ることがある。長年培った友情ではなく、たまたまその場にいたから関係から友情が始まることもある。しかも命がけで、相手のことを思いやるというような。多さ、距離でもなく、時間でもないのだ。(安河内敏)



僕、はまじ

浜崎憲孝

子どもの頃のエピソードが面白いです。泳げないのに無理やり泳がそうしてくる先生が嫌で学校を脱走。友達が追いかけてくる。嘘について学校をサボる。友達が家まで迎えにくる。昔友達といろんなことをした思い出が浮かんで不思議な感じ。(1A 向坂優希)



古見さんは、コミュ症です。

オダトモヒト

色んな人がいていろんな考えや価値観があって人と関わるって大変ですね。しかし自分から壁を作らずに一步踏み出して不器用でも真剣に誠実にいかかっていくといつの間にか友達という関係になってるんだな～ていうことを教えてくれる作品です。(福田綱基)



俺、限定コミュ症なんでっ。

桐谷のぼ

自分が紹介する作品は「俺、限定コミュ症なんで」という漫画です。この漫画を読んで、話すことの大切さや分かり合うことの重要さを学びました。子供や可愛いものが好きな人には特におすすめです。心温まる物語で面白い作品なので、ぜひ読んでみてください。(2A 磯田柑)



SUNNY 強い気持ち・強い愛

大根仁

高校時代の友情と人生の輝きを取り戻そうとする大人になった女性たちの奮闘を描く作品です、笑いあり涙ありで最後は号泣しました。友達の大切さを改めて感じました。友達を今以上に大事にしないとと思いました。私も将来あんな風になりたいです！(3A 浜田くるみ)



おとなになるのび太たちへ

藤子・F・不二雄

日本を代表する様々な職業の10名が「ドラえもん」から好きな1話を選んで、夢を叶えるために必要なことを教えてくれる。何になりたいのか？どう行きたいのか？悩む時迷う時、心の支えになってくれる友達が、あなたの近くにきつという！(鈴木恭子)



会いたくて 会いたくて

西野カナ

今は離れてしまっていて、なかなか会うことができない親友がいる。素直に言葉にしたことはないけれど、僕の心の底にある友への気持ちそのままを曲にしたようで、耳にするたびに大事な時間を思い出すことができる素敵な曲だと思います。(3B SH)



メジャー

満田拓也

オススメは第三シリーズです。最初はチームがバラバラだったけど決勝戦までに一つのチームとして完成するとこに友情を感じました。茂野吾郎が強豪校を退学し野球部のない高校から勝ち上がって強豪校に気迫で戦うところが凄く感動するのでそこがおすすめです。(1B 一丸侑生)



僕はイエローでホワイトで、ちょっとブルー

ブレイディみかこ

英国人の父と日本人の母を持つ男の子が、元・底辺高校と呼ばれる所で様々な境遇の子供達と関わりながら成長していく話です。英国では日本とは全く違う考えがあり、これは日本の方がいいけど、これは英国の方がいいなと、考えながら読むのが楽しかったです。(2A 青野一誠)



ほし星しんぶん感想募集！

発刊を続けて6年以上。皆さんがこの新聞を読んで感じたことを教えてください！



編集後記

もうおしまいと思っていた雪がまた降っている。そんなべちゃべちゃな雪道を追試・補習のために登校してくる子どもたち。あきらめず、ふてくされず進級のために教室に向かう姿に、お前ももう少し頑張れと背中も押された気がする。春、近し。(小野澤慶弘)

今年度最後の星しんぶんが完成しました。大人になると友達とどんどん疎遠になると聞いたことがあります。私も高校時代あれだけ仲良かったのに、今は何しているかわからない子もいて、時々連絡とってみればよかったなあといまさら後悔。(瀬尾涼音)

